唐物誕生

令和9年新春展

——殷周青銅器から胡銅へ

2027 New Year's Exhibition

The Birth of Karamono:
From Shang and Zhou Bronzeware to Kodō

2027.1.7(木)——3.7(日)

茶道資料館

CHADO RESEARCH CENTER

開館時間 午前9時30分ー午後4時30分
（入館は午後4時まで）

休館日 月曜日（但し、1月11日は開館）、1月13日（水）

主催 一般財団法人今日庵 茶道資料館

特別協力 公益財団法人泉屋博古館、
芦屋釜の里



茶の湯に
受け継がれた
中国古代の
DNA

胡銅桃尻花入
中国・明
個人蔵



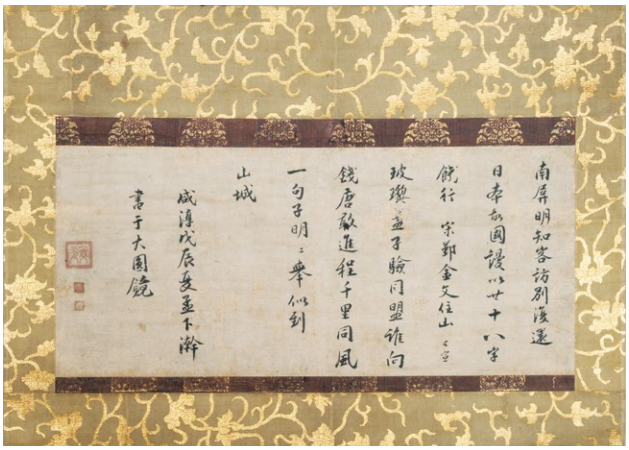
胡銅桃尻花入
中国・明　個人蔵



赤楽茶碗　銘 白鷺
日本・安土桃山　裏千家今日庵



利休所持
唐金三具
中国・明
根津美術館



重要文化財　無爾可宣墨蹟
中国・南宋
裏千家今日庵



胡銅桃尻花入
中国・明　個人蔵

●銅合金の金工品の総称である「胡銅（古銅）」は、海を越えて日本に将来した「唐物」の一種として古来珍重されてきました。しかしながら、その意匠や形態にまつわるストーリーに焦点を当てた展覧会はこれまでにほとんどなかったように思われます。本展では胡銅花入に焦点を当て、殷周時代の青銅器とそれらを参考につくられた宋代の倣古銅器、そして唐物の将来と茶の湯文化の大成を経て名物の胡銅花入が誕生するまでをたどり、時代ごとの代表的な作品を陳列します。また、胡銅花入の鋳造技術にせまる特集コーナーも設け、最新の研究成果もあわせてご紹介します。

Ancient Chinese DNA



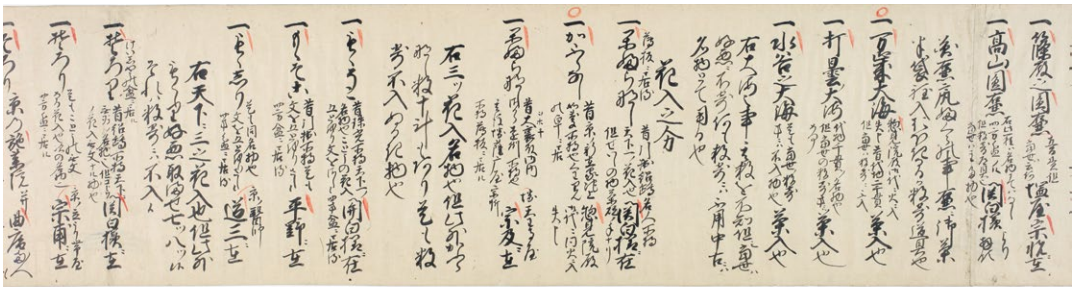
古銅角木花入　中国・明　藤田美術館



胡銅桃尻花入
中国・明　個人蔵



胡銅象耳花入　銘 キネナリ
中国・元明　泉屋博古館東京



山上宗二記　日本・安土桃山　今日庵文庫

[入館料]

一般	1000円
大学生	600円
中高生	350円
小学生以下、メンバーシップ校の方	無料

[呈茶]（予約優先）

一般	1000円
メンバーシップ校	800円

※詳細・予約方法は公式HP
または電話にてご確認ください。

茶道資料館
CHADO RESEARCH CENTER

〒602-0073
京都市上京区堀川通寺之内上る寺之内竪町682番地
裏千家センター内
[TEL]075-431-6474
https://www.urasenke.or.jp/textc/gallery/
@chado_shiryokan
HP



【アクセス】[市バス]●JR京都駅中央口のりば B1より⑨●阪急大宮駅下車3番出口→四条堀川より⑨⑫※いずれも堀川寺ノ内下車、徒歩3分●京阪出町柳駅より、堀川今出川下車、堀川通東側を北へ徒歩10分[地下鉄]●烏丸線鞍馬口駅下車、西へ徒歩15分●東西線二条城前駅より市バス⑨⑫、堀川寺ノ内下車、徒歩3分